

## 1. 但馬水泳協会のあゆみ

- 昭和 30 年代後半  
但馬地方の小・中学校にプール整備が進むにつれ、中体連、各市町での水泳競技会が開催
- 昭和 52 年（1977）  
但馬体育協会が設立され「但馬総合体育大会」が開始
- 昭和 53 年（1978）9 月  
但馬体育協会主催で「但馬水泳記録会」が城崎中学校で開催
- 昭和 53 年（1978）10 月  
大会運営に携わった人たちを中心に「但馬水泳協会」が発足

## 2. 但馬水泳協会の活動内容

### （1）但馬総合体育大会水泳競技会

- 昭和 55 年（1980）～平成 19 年（2007）  
当時の但馬 1 市 18 町対抗の成人を対象とした競技会

### （2）但馬オープン水泳競技会

- 平成 20 年（2008）～平成 23 年（2011）  
但馬総合体育大会水泳競技会の廃止に伴い同時期（6 月最終日曜日）に開催

### （3）但馬小学校水泳競技大会

- 昭和 59 年（1984）～平成 19 年（2007）  
夏休み最終日曜日に管内小学校学年別対抗の競技会

### （4）但馬小・中学校水泳競技会

- 平成 20 年（2008）～平成 30 年（2018）  
但馬中体連主催水泳競技会終了に伴い小・中学生大会として開催

### （5）但馬年代別水泳競技会

- 昭和 59 年（1984）～平成 30 年（2018）  
小学生から成人まで、但馬内に関わらずインターネットで広く参加者を募集し、学年別、年代別での競技会を開催

### （6）たじまチャレンジスイム大会

- 平成 31 年（2019 年）～開催中  
但馬年代別水泳競技会、但馬小・中学校水泳競技会を発展的解消し、参加制限（対象範囲、年齢、種目、距離等）を大幅に拡大して開催中

緊急事態宣言中は、「通信競技会」として開催（サマーチャレンジスイム、新年チャレンジスイム、スプリングチャレンジスイム）

コロナ禍が収まり次第、通常の「有観客実大会」を再開予定だが「通信競技会」も継続開催予定



但馬水泳協会のマスコットキャラクター  
「たじま牛丸くん」

### 3. 将来展望

- ・各種大会で活躍した小・中学生が、将来但馬内で大会運営等に関わり、後輩育成のために献身することを望む
- ・少子高齢化が顕著な但馬地域で、年少者から高齢者まで、水泳競技を通して、生き甲斐の創造、健康の維持増進に役立つようなイベント、競技会等を推進していく
- ・但馬水泳協会の活動に賛同する人たちに協会への参加を呼びかけ、協会運営に携わる役員及び大会当日の運営に協力していただく「応援ボランティアスタッフ」の拡大を図る

#### 歴代会長・理事長

年 度	会 長	理事長
昭和 53 年(1978)	中田 正愛	米田 啓祐
平成 14 年(2002)	上田 定	米田 啓祐
平成 23 年(2011)	有佐見 吉信	米田 啓祐
平成 31 年(2019)	有佐見 吉信	村尾 彰則